様式第２号（第３条関係）

審　議　会　会　議　録

<table>
<tr><td>会 議 名 称</td><td colspan="3">令和５年度　第１回伊達市社会教育委員会議</td></tr>
<tr><td>議　　題</td><td colspan="3">◎委嘱状の交付
◎議長・副議長の選任
◎令和４年度社会教育事業実績報告について
◎令和５年度社会教育事業計画について</td></tr>
<tr><td>開 催 日 時</td><td colspan="3">令和５年５月 31 日（水）18 時 30 分から 19 時 40 分まで</td></tr>
<tr><td>場　　所</td><td colspan="3">伊達市役所第２庁舎　２階　会議室１</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出　席　者</td><td colspan="3">社会教育委員９名、教育委員会職員９名：出席者計 18 名
※欠席委員３名</td></tr>
<tr><td>所管部課名</td><td colspan="2">教育部生涯学習課</td></tr>
<tr><td rowspan="2">公開非公開の別</td><td>■ 公　開</td><td>傍聴者の人数</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>□ 非公開</td><td>非公開の理由</td><td>―</td></tr>
</table>

【会議概要】

１．開　会（事務局：生涯学習課長）

２．委嘱状交付

３．開会あいさつ（伊達市教育委員会教育部長）

≪委員及び事務局自己紹介≫

４．議事

（１）議案第１号　議長・副議長の選任

議長に小林委員、副会長に伊藤（成）委員を選任

【以降、議長による議事進行】

（２）報告第１号　令和４年度社会教育事業実績報告について

資料に基づき事務局から説明

【質疑】
□委員
ミュージアム事業：企画展「亘理伊達家のお雛様」について、この時期になるとカルチャーセンター窓口にお客様が来られ問合わせを受けることが多い、今後、案内看板等を含め、どういった告知やＰＲを考えているかお聞きしたい。
◆事務局
近隣施設へのポスターチラシの掲示、ＨＰやＳＮＳでの情報発信をしているとこではあるが、市外のお客様が間違ってカルチャーセンターへ行ってしまうことも事実。どうすれば間違いなく来館できるか、逆にカルチャーセンターのお客様がミュージアムに来る事もあるので、上手くやれるよう情報発信を検討していきたい。

（３）報告第２号　令和５年度社会教育事業計画について
資料に基づき事務局から説明
【質疑】
■議長
生涯学習事業：「放課後児童クラブ」について、利用児童がほぼ定員数の登録があるようだが、対応する支援員の数は足りているのか。
◆事務局
支援員の入れ替わりや、人材の確保等の課題はあるが、何とか人員を確保して運営している状況です。

□委員
図書館事業：「研修生受入事業」について、どれ位希望者がいるのか。
◆事務局
小中学生については授業の一環として来られるので、その年度によって人数は変わるが、令和４年度の中学２年生の社会科見学は全校受入した。司書になるための大学及び短大生については、令和４年度で１件受入している。
■議長
その司書希望の研修生は伊達市出身だったのか。
◆事務局
出身は他の自治体で、緑丘高校の卒業生、地元の図書館での研修受入がないとのことで、伊達市の図書館での研修を希望された経緯がある。
■議長
伊達市出身と聞いてしまったが、このような研修を希望する学生がいることは良いことなので、これからも申込があれば良いと思う。

■議長
先程、他委員からもあった質問に追加する形になるが、歴史の杜は公共施設が密集していることから、各施設での事業を連鎖して見てもらえるような仕組みづくりができないものか。
◆事務局
確かにこの歴史の杜には、カルチャー、総合体育館、ミュージアムが集約されている、今後においては各施設のイベントＰＲの中で、他施設にも誘導できるように考えていきたい。
■議長
道の駅もあるので上手く連携を取って進めてほしい。

□委員
　生涯学習事業：「市民カレッジ」事業について、昨年度に引き続き、今年度も健康に関する講座があり市民の関心も高いと思うが、福祉関係の部署と連携を取って企画している講座なのか。
◆事務局
　市民カレッジについては、市民からなる企画運営委員会という組織が企画立案、講師選定している事業ですので、福祉部署との連携で企画した講座ではありません。

■議長
　文化芸術事業：「西いぶり定住自立圏文化事業」について、今年度の事業が年明けの開催予定との説明があったがその理由は。
◆事務局
　今年度の幹事自治体で日程調整を行っているが、公演団体がコロナ禍で中止となった案件を優先していることから、開催時期に遅れが生じていると伺っております。

５．意見交換・その他

事務局より令和５年度事業について追加説明及び情報提供を行った
・伊達小学校区新児童クラブ建設事業
・カルチャーセンター大ホール舞台吊物装置改修工事
・部活動地域移行
・北黄金貝塚及びミュージアムの常設展示内容リニューアル
・図書館整備

■議長
　社会教育委員会議はこのような流れで行われ、意見をいただいていく形の会議。年間３回の開催を予定しており、予算時期に開催する会議もあり、事業についての要望をいただいて予算に反映させていく。この会議の進め方、持ち方について、各委員より希望やご意見あればいただきたい。
□委員
　これまでどおりの進め方で問題ない。
■議長
　今後、何かあれば都度、会議でご意見いただければと思う。

６．閉　会

令和５年度
第１回伊達市社会教育委員会議

日時　令和５年　５月３１日（水）午後６時３０分～

会場　だて歴史の杜カルチャーセンター２階視聴覚室

伊 達 市 教 育 委 員 会

会　議　次　第

１．開　　会　　伊達市教育委員会　　生涯学習課長　　上　山　昭　二

２．委嘱状の交付　　机上配付といたします。

３．開会あいさつ　　伊達市教育委員会　　教育長　　影　山　吉　則

４．議事

（１）議案第１号　　議長・副議長の選任

議　長　　副議長

（２）報告第１号　　令和４年度社会教育事業実績報告について・・・・・・・〔資料１〕

（３）報告第２号　　令和５年度社会教育事業計画について・・・・・・・・・〔資料２〕

５．意見交換・その他

６．閉　　会

【参加者名簿】

〔社会教育委員〕　※５０音順

氏　　名	就任年月日	備　　考
安孫子　孝　次	令和 元 年　５月　１日	伊達メセナ協会　事務局長
伊　藤　光　輝	令和 ５ 年　５月　１日	伊達青年会議所　理事長
伊　藤　成　子	平成１９年　５月　１日	つどいサークル「ドロップ」　代表
小　田　尚　記	令和 ５ 年　５月　１日	伊達市ＰＴＡ連合会　会長
北　越　政　則	平成２９年　５月　１日	元青少年指導センター　指導員
小　谷　洋　史	平成１９年　５月　１日	伊達 favoriteCLUB　顧問
小　林　浩　路	平成２７年　５月　１日	元教育部指導室　指導員
佐　藤　　淳	令和 ５ 年　５月　１日	伊達市校長会　会長（長和小学校 校長）
佐　藤　　誠	平成２８年　６月　１日	伊達市文化協会　事務局長
神　　洋　平	平成３０年　５月２４日	伊達シニアクラブスポーツ少年団 代表指導者
鳴　海　摩里子	令和 元 年　５月　１日	伊達市スポーツ推進委員
藤　村　　学	令和 ５ 年　５月　１日	北海道伊達開来高等学校　校長

〔伊達市教育委員会〕

所　　属	氏　　名	所　　属	氏　　名
教育長	影　山　吉　則	青少年・スポーツ係長	菊　地　祐　二
教育部長	櫻　井　貴　志	文化財係長	櫻　井　英　世
生涯学習課長	上　山　昭　二	文化財係主査	黒　田　格　男
図書館長	阿　部　　博	社会教育係長	山　田　大　樹
図書館業務係長	片　平　道　生		

○伊達市社会教育委員に関する条例

平成12年３月29日条例第23号
改正　平成26年３月20日条例第10号

伊達市社会教育委員の定数及び任期に関する条例（昭和24年条例第26号）の全部を改正する。

（設置）

第１条　社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第15条の規定に基づき、伊達市に社会教育委員（以下「委員」という。）を置く。

（定数）

第２条　委員の定数は、12人以内とする。

２　委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、伊達市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱する。

（任期）

第３条　委員の任期は２年とする。ただし、欠員を生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（解嘱）

第４条　教育委員会は、特別の事情があると認めたときは、委員の任期中であってもこれを解嘱することができる。

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成12年４月１日から施行する。

（経過措置）

２　この条例施行の際、現に改正前の伊達市社会教育委員の定数及び任期に関する条例の規定により委嘱を受けていた委員の任期は、平成13年４月30日までとする。

附　則（平成26年３月20日条例第10号）

この条例は、平成26年４月１日から施行する。

○伊達市社会教育委員会議規則

平成15年６月27日教育委員会規則第４号
改正　平成20年12月25日教委規則第12号

（目的）

第１条　この規則は、伊達市社会教育委員（以下「委員」という。）の会議について必要な事項を定めるものとする。

（議長及び副議長）

第２条　委員の会議（以下「会議」という。）に、委員の互選により議長及び副議長を各１名を置く。

２　議長及び副議長の任期は、委員の在任期間とする。

３　議長は、会議を代表し、議事その他会議の事務を総理する。

４　副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

（会議）

第３条　会議は、教育長が招集する。ただし、在任委員の３分１以上の者から会議の招集の請求があったときは、教育長は、これを招集しなければならない。

２　会議は、在任委員の過半数が出席したときに成立し、議事はその過半数により決する。可否同数のときは、議長が決するところによる。

（庶務）

第４条　会議の庶務は、教育部生涯学習推進課において処理する。

（その他）

第５条　この規則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附　則

この規則は、公布の日から施行する。

附　則（平成20年12月25日教委規則第12号）

この規則は、公布の日から施行する。

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【 社会教育委員関係事業 】　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
第１回伊達市社会教育委員会議	◎令和４年度教育行政執行方針説明 ◎R03年度社会教育事業実施報告 ◎R04年度社会教育事業実施計画	R04.05	―	【中止】
第２回伊達市社会教育委員会議	◎R04年度事業実施報告（中間報告） ◎R05年度事業計画策定のための意見交換	R04.10	―	【中止】
第３回伊達市社会教育委員会議	◎R05年度事業実施計画	R05.02	―	【中止】
北海道社会教育委員連絡協議会通常総会（札幌市：かでる２・７）	◎R03年度事業実施・決算報告 ◎R04年度事業計画・予算報告 ◆小林議長は道社連協の評議員	R04.04.15	小林議長	ＪＲ 旅費は 胆社連協 負担
胆振管内社会教育委員連絡協議会理事会・総会（苫小牧市）	◎R03年度事業実施・決算報告 ◎R04年度事業計画・予算報告 ◆規約で委員２名が出席	R04.05	―	【書面会議】
北海道社会教育委員長等研修会（札幌市：かでる２・７）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会 ◆小林議長は研修会の企画委員	R04.07.07～ R04.07.08	小林議長	ＪＲ
北海道社会教育研究大会後志大会（羽幌町）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会 ◆Zoomによるオンライン開催	R04.10.14	―	【不参加】
胆振管内社会教育委員連絡協議会研修会・永年勤続表彰式（苫小牧市）	胆振管内の社会教育委員及び社会教育関係職員が対象の研修会。	R04.10.14	委員2名 職員2名	公用車
北海道社会教育委員連絡協議会永年勤続功労者表彰候補者推薦	勤続年数１０年以上の社会教育委員を道社連協に推薦。（該当なし）			
胆振管内社会教育委員連絡協議会永年勤続功労者表彰候補者推薦	勤続年数６年以上の社会教育委員を胆社連協に推薦。（佐藤誠氏）			

※会議や研修会に出席した委員には、既定の旅費及び日額報酬が支払われます。
※北海道社会教育委員連絡協議会⇒道社連協、胆振管内社会教育委員連絡協議会⇒胆社連協

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　　生涯学習事業　　】－１　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
文化・芸術鑑賞講座 （カルチャーセンター・札幌コンサートホールKitara）	文化・芸術の鑑賞講座を開設し、市民にまなびの機会を提供する。 令和４年度は札幌交響楽団定期演奏会を鑑賞。 ◎事前学習１回 ◎舞台鑑賞１回	〔事前学習〕 R04.10.18 〔舞台鑑賞〕 R04.10.23	28	市バス
マイプラン・マイスタディ事業	市民団体等が行う社会教育に関する講演会等の講師謝礼金の一部を市が負担する事業。 参加者が主催団体の会員など、一部の市民に限定される事業ではなく、一般にも開放されていることが条件となる。 ◎負担上限額：20,000円（令和２年度より）	通年	5件	
だて市民カレッジ 〔第１講座〕 (カルチャーセンター)	「齋藤真知亜と齋藤律子がヴァイオリン弾きになるまで」 講師：元NHK交響楽団ヴァイオリニスト　齋藤 真知亜 氏 ヴァイオリニスト 齋藤 律子 氏	R04.07.02	172	
だて市民カレッジ 〔第２講座〕 (大滝区)	見学研修「大滝区をもっと知ろう」 ・ペレット工場　・三階滝 ・平成ふるさとの道公園 ・地域おこし協力隊講座 ・きのこ生産工場　・きのこ王国	R04.07.20	20	市バス
だて市民カレッジ 〔第３講座〕 (カルチャーセンター)	「四季の詩と伊達市」 講師：作・編曲家 演奏家 窪田 健策 氏	R04.08.22	27	
だて市民カレッジ 〔第４講座〕 (カルチャーセンター)	「地域の宝を守る「協働」～旧絵鞆小円形校舎保存活動の実際～」 講師：旧絵鞆小活用プロジェクト代表　三木 真由美 氏	R04.10.01	14	
だて市民カレッジ 〔第５講座〕 (カルチャーセンター)	「在宅医療について」 「出会いと別れに歌を添えて」 講師：ひじり在宅クリニック院長 岡本 拓也 氏	R04.10.29	87	

※文化・芸術鑑賞講座と市民カレッジについては「伊達まちカードポイント付与対象事業」で、１講座２０ポイントを付与

事業名　【　　生涯学習事業　　】－２　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
伊達市長生大学 （カルチャーセンター・有珠白鳥館）	◎伊達長生大学(カルチャー)と有珠長生大学(白鳥館)の２ヶ所を開校。 ◎伊達長生大学は、年間21日の学習日で、午前が講義、午後から実技。 ◎有珠長生大学は午前中のみ開校で、講義又は実技を行っている。 ◎学習日以外の活動としては、見学旅行（２回）、運動会、学芸発表会、ボランティア活動を行っているが、コロナ禍により令和４年度のボランティア活動は中止。 ◎伊達長生大学には任意加入の部活(市管理外)もあり、独自に活動している。	通年	R05.03.31現在 65歳以上人口 12,377人 R04年度在籍数 伊達　159名 有珠　13名 合計　172名	
男女共同参画社会づくり推進事業〔講演会〕 (カルチャーセンター)	「可能性へのチャレンジ～私らしく、自分らしく～」 講師：元サッカー国際女子審判員 大岩 真由美 氏	R04.11.06	68	
男女共同参画パネル展 (カルチャーセンター)	「育休は幸せのもと」 カルチャーセンターロビーにて開催※パネルは北海道立女性プラザより借用。	R04.11.01～ R04.11.06	―	
女性プラザ祭 （かでる２・７）	札幌市で開催されるイベントに市民参加者を集い参加する。 ※開催案内が遅く市民周知が間に合わず不参加。	R04.11.07～ R04.11.12	―	
胆振女性リーダー養成研修 （埼玉県比企郡嵐山町）	男女共同参画推進フォーラムに市民３名を派遣する。令和４年度もコロナ禍によりYouTubeによるオンデマンド研修となった。 ※胆振管内教育委員会連絡協議会主催事業	R04.12.01～ R04.12.22	4	
伊達西小学校放課後子ども教室	◎安全安心な居場所の提供、地域住民等が参画した学習機会の提供、心豊かで健やかに育まれる環境づくりが目的。 ◎学習日４回/月 ※１～２年：２回/月 ３～６年：２回/月 ◎体験１回/月（全学年合同） ※新型コロナウイルス感染症の影響により開設の見通しがたたない状況から事業休止とし、放課後子ども教室で行っていた「学習の日」は放課後児童クラブの日課において自主学習の中で行うものとし、「遊び・交流・体験の日」について、青少年教育事業の枠組みを活用しながら、事業を進める。	―	―	
長和小学校放課後子ども教室		―	―	
大滝徳舜瞥学校（前期課程）放課後子ども教室		―	―	

事業名　【　　生涯学習事業　　】－３　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	市内全小学校の児童を対象に開設。 ◆保護者が就労等によって昼間家庭にいない児童を対象に受け入れ ◆保育時間は、下校時刻から最大午後６時半まで ◆休日保育は、さくら・あやめ児童クラブで実施 ◆各児童クラブには、会計年度任用職員２名以上を配置 ◆保育料は月額６，０００円 ※軽減あり ◆補食（おやつ）あり ◆令和４年度登録状況 （３月末現在） ◎伊達小 うめのこ児童クラブ　40名 さくら児童クラブ　37名 あやめ児童クラブ　37名 ◎東小 第１やまびこ児童クラブ　35名 第２やまびこ児童クラブ　36名 第３やまびこ児童クラブ　33名 ◎伊達西小・関内小・有珠小 ほしのこ児童クラブ　23名 かぜのこ児童クラブ　18名 きたのこ児童クラブ　17名 ◎長和小 ながわ児童クラブ　17名 ◎大滝徳舜瞥学校前期課程 おおたき児童クラブ　6名 合計　299名 ※うす児童クラブ（有珠小）は、登録児童の減少により、R03よりほしのこ児童クラブへ統合 ※まれふ児童クラブ（稀府小）は、学校統廃合により、R04よりやまびこ児童クラブへ統合	通年	R05.03末現在 全児童1,321名 ※全寮制で児童クラブがない星の丘小学校を除く。 R05.03末現在 登録数　299名 ※期間通所児童（長期休みのみ通所）を含む。	
宅配講座事業	市職員が講師となり行う座学講座 ◎全58ジャンル ◎参加者が５名以上であれば、自治会や各種サークル等で申込可 ◎会場費等は申請者が負担	通年	〔R04実績〕 63件2,558人	

事業名　【　　文化芸術事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
市民総合文化祭2022 (カルチャーセンター)	伊達市文化協会加盟団体ほか長生大学等の非加盟団体が参加する文化祭。 （参加16団体） ※コロナ禍により、令和４年度は縮小開催。	R04.10.02～ R04.11.27	2,593	
西いぶり定住自立圏文化事業 劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」 (カルチャーセンター)	◎西胆振６市町（室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町）で実行委員会を組織し開催している文化公演事業。 ◎３市からの負担金各100万円と売券収入により開催経費を賄っている。 ◎チケット販売は３市の各販売所 ◎チケット販売枚数は916枚（うち伊達市分379枚）	R04.09.29	916	
巡回小劇場事業 〔小学校低学年公演〕 (カルチャーセンター)	市内の小中学生（大滝徳舜瞥学校を含む）を対象とした舞台芸術鑑賞事業 【劇団さっぽろによる児童劇】	R04.07.20	704	
巡回小劇場事業 〔小学校高学年公演〕 (カルチャーセンター)	【木管五重奏団ウィンドアンサンブル・ポロゴによる音楽公演】	R04.09.20	667	
巡回小劇場事業 〔中学校公演〕 (カルチャーセンター)	【映画「アイヌモシリ」】	R04.08.29	811	
市民サークルまつり (カルチャーセンター)	文化協会非加盟の文化系サークルによるイベント（参加13団体）	R04.09.02～ R04.09.04	462	
現代写実絵画研究所 絵画教室「野田・永山塾」画家育成コース・大人の写実絵画コース (噴火湾文化研究所)	顧問の野田弘志氏と画家の永山優子氏による、小学生から一般（大人）を対象とした絵画教室。	通年	画家育成コース 3 大人の写実絵画コース 30	
現代写実絵画研究所 リアリズム絵画セミナー (噴火湾文化研究所)	リアリズム絵画を志す人を対象としたセミナーで、顧問の野田弘志氏、画家の永山優子氏、外部講師が指導。	通年	16	
北海道ジュニア美術セミナー（防災センター）	小学校４年生から高校生を対象とした絵画教室。初心者には絵画に興味を持ってもらう、中級者にはレベル向上を目的に２日間の開催。	R04.07.16～ R04.07.17	9	
教育関係合同表彰式 (カルチャーセンター)	芸術文化賞　7名 芸術文化奨励賞　1名 青少年表彰　0名 市民スポーツ賞表彰　69名 市民体力づくり運動功績者行賞　12名 合計　89名 ※コロナ禍により、令和４年度は来賓数減の縮小開催。	R05.02.21	89	

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　　歴史事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課文化財係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
縄文キッズフェスタ （史跡北黄金貝塚公園）	市内小中学生を対象とした縄文文化の体験学習イベント ※午前・午後の１日２回	05/07、07/09 10/15	05/07　52 07/09　74 10/15　29 合計　155	
だて噴火湾縄文まつり （史跡北黄金貝塚公園）	縄文文化を学び、親しむために体験学習イベント	R04.08.28	300	
動物考古学セミナー （カルチャーセンター）	北黄金貝塚出土品動物標本等を用いたワークショップと一般市民を対象とした講演会を開催	R05.02.19	ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ　38 講演会　74	
アイヌ文様刺繍講座 （市民活動センター）	アイヌ民族の伝統文化を学ぶための講座（２回開催） 講師：伊達アイヌ協会員	①07/23～24 ②11/05～06	①07/23～24　25 ①11/05～06　14 合計　39	
伊達の歴史めぐり市民見学会（史跡北黄金貝塚公園等）	史跡北黄金貝塚・だて歴史文化ミュージアムのガイドツアー	05/27、05/28 08/20	05/27　9 05/28　9 08/20　15 合計　33	
縄文ロビー講座・史跡ガイド養成講座 （史跡北黄金貝塚公園）	北黄金貝塚で縄文文化を学び、史跡ガイドとなる人材を養成する講座（月１回の８回開催）	R04.04～11	154	
北黄金貝塚シンポジウム （カルチャーセンター）	世界遺産構成資産を有する市町の学芸員を講師としたシンポジウム	R04.06.04	86	
復元貝塚再生プロジェクト （史跡北黄金貝塚公園）	史跡公園の復元貝塚の貝殻を更新するため、市民から貝殻を持ち寄ってもらう史跡づくり参加型事業	R04.04～11	－	

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　ミュージアム事業　】　　担当課・係　生涯学習課文化財係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
常設拡大展「男爵・伊達邦成」 （本館２階特別展示場）	130年前に男爵の位を授けられた伊達市の開祖である伊達邦成の功績を展示する常設拡大展	R04.04.23～ R04.07.10	1,682	（要） 観覧料
特別展「発掘された日本列島2022」 （本館２階特別展示場）	文化庁主催の全国巡回展。令和３年度中の発掘資料の内、精選されたものを展示する特別展	R04.07.30～ R04.09.4	2,076	（要） 観覧料
企画展「アイヌ語地名を歩く―山田秀三の地名研究から―」 （本館２階特別展示場）	没後30年となる氏のアイヌ語地名研究資料を、所有する北海道博物館より借用して展示する特別展	R04.09.17～ R04.11.27	1,473	（要） 観覧料
企画展「亘理伊達家のお雛様」 （本館２階特別展示場）	ひな祭りに合わせて、亘理伊達家由来のお雛様などを展示する企画展	R05.02.23～ R05.03.26	1,035	（要） 観覧料
企画展「佐藤真理子展」 （本館１階ラーニング・スタジオ）	市内における世界遺産登録の機運を高めるべく、北海道・北東北の縄文遺跡群をパネル形式で展示。	R04.04.01～ R04.05.08	1,159	無料
企画展「シャーマンコレクション展『猪熊弦一郎の世界』」 （本館１階ラーニング・スタジオ）	シャーマンコレクションの内、本年で生誕120年を迎える猪熊弦一郎氏の絵画作品を展示	R04.10.29～ R04.11.30	685	（要） 観覧料
歴史講演会 （本館１階ラーニング・スタジオ）	「アイヌ語地名を歩く」展示における市民向けの歴史講演会	R04.10.22	28	無料
企画展「北海道の陶芸」 （本館１階ラーニング・スタジオ）	道内の若手作家や過去に旧大滝村で行われた陶芸作品を展示する他、陶芸関連のワークショップを行う。	R04.10.04～ R04.10.16	905	無料

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　　青少年事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課青少年･スポーツ係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
第１回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「心ときめく小さな音楽会」 〔協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」他	R04.05.28	57	児童；24 保護者等；33
第２回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「お茶」と「お話」を楽しもう 〔協力者・協力団体〕 武者　ますみ　氏 サークル「お話しの森」 つどいサークル「ドロップ」	R04.06.25	23	児童；18 保護者等；５
第３回だてっ子遊び・学びの教室兼縄文キッズフェスタ (史跡北黄金貝塚公園)	市内小中学生を対象とした縄文文化の体験学習イベント ※午前・午後の１日２回	R04.10.15	59	児童；29 保護者等；30
第４回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「渡辺元佳さんワークショップ（自分だけのカレイドスコピック双眼鏡をつくろう！」 〔協力者・協力団体〕 渡辺　元佳　氏 つどいサークル「ドロップ」 ※午前・午後の２回に分けて開催	R04.11.12	38	児童；18 保護者等；20
第５回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「紙と毛糸を使ってクリスマスリースをつくろう！」 〔協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R04.12.3	43	児童；33 保護者等；10
第６回だてっ子遊び・学びの教室 (みらい館)	「みんなで楽しくケンダマジック」 〔協力者・協力団体〕 奥出　敦彦　氏 つどいサークル「ドロップ」	R05.02.25	24	児童；14 保護者等；10
フロンティアリーダー養成アカデミー （オンライン開催）	道教委主催の高校生を対象とした研修会 「みんなが主役の話し合い」	R05.01.12	―	参加希望なし
姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会 （柴田町）	姉妹・歴史友好都市である、宮城県亘理町、山元町、柴田町、福島県新地町、伊達市の中高生シニアリーダーが一堂に会し研修・交流する。 〔協力団体〕 伊達シニアクラブスポーツ少年団※２年おきに伊達市で開催。 ※R02、R03と２年連続で中止となったことから、伊達市開催年を変更（R06⇒R05）	R04.07.27～ R04.07.29 （２泊３日）	24 うち伊達市からの参加者　６名	R05は伊達市開催

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　　青少年事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課青少年･スポーツ係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
令和５年「伊達市二十歳(はたち)を祝う会」 (カルチャーセンター)	二十歳の誓い、篠笛とピアノによる校歌演奏とスライド上映 〔協力団体〕 伊達favorite CLUB	R05.01.08	233	
防災親子キャンプ （だて歴史の杜公園）	防災教育を主とした親子キャンプ 晴天時～公園内 荒天時～カルチャーセンター	夏休み 期間中 （１泊２日） 中止	―	危機管理室所管
親子体験教室 (カルチャーセンター)	小中学生とその保護者を対象とした親子参加型の体験事業 （フラワーアレンジメント） 〔協力者・協力団体〕 澤田　知子　氏 つどいサークル「ドロップ」	R04.9.18	（18組）37	児童２人保護者１人の１組あり
あそびましておめでとう （総合体育館）	小学生を対象とした事業。 （スポーツ鬼ごっこ） 〔協力団体〕 ＮＰＯ法人ウェルネスプラス	R05.01.21	37	児童；23 保護者等；14
大滝区の子どもたちとの交流事業【国鉄胆振線代替バス利用促進事業】 （倶知安町予定）	沿線（倶知安～喜茂別など）の児童生徒の交流を図る。	中止	―	企画調整係所管

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　　スポーツ事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課青少年･スポーツ係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
春一番伊達ハーフマラソン（メイン会場：だて歴史の杜総合公園）	ハーフ（21.098km）のみ	R04.04.17	1,309	
おおたき国際ノルディックウォーキング（大滝総合運動公園）	３・６・９・12km	R04.07.03	324	
おおたき国際スキーマラソン（大滝総合運動公園）	歩くスキー３・５・９km	R05.02.12	223	

令和４年度　社会教育事業実施報告書　　【資料1】

事業名　【　　図書館事業　　】　　担当課・係　　図書館

事業名（会場）	事　業　概　要	開催日	参加実績	備　考
春の読書週間 （図書館）	子ども読書週間に合わせて、小学生子ども一日司書体験、子ども向けの本の展示等を実施。 また、２日間限定で２階に「本の森」を設置し、会場内で読み聞かせや大型絵本の展示など楽しみながら本に触れ合ってもらう。	R04.04.22～ R04.05.01	期間計 1,120	
堀内文庫・伊東文庫巡回事業（市内全小学校等）	堀内氏、伊東氏からの寄贈児童書を各校(８校)に３週間程度巡回	R04.05.31～ R05.03.17	―	
みんなのオススメ本 ＰＯＰコンテスト （図書館）	市内小中学生等と市内高校生を対象に、オススメ本のＰＯＰコンテストを行う。 図書に対する興味を誘い、読書への意欲の継続・向上を目的として実施。 受賞者は、秋の読書週間に図書館本館で図書を借りた方による投票で決定。	◎作品募集 R04.06.14～ R04.09.18 ◎投票審査 R04.10.28～ R04.11.06 ◎表彰式 R04.12.17	応募　966 表彰　17	
七夕飾りづくり （図書館）	高さ４ｍの竹を設置し、子ども達が期間中書いた短冊を飾る。	R04.07.02～ R04.08.07	期間計 231	
秋の読書週間 （図書館）	秋の読書週間に合わせて、大人も楽しむお話会、図書館クイズ、おすすめ本展示、「本の森」等を実施する。	R04.10.28～ R04.11.06	期間計 1,161	
おはなし会 （図書館）	幼児から小学生向けのおはなし、絵本の読み聞かせ等を実施する。	毎月 第１土曜日	延べ 257	保護者含
絵本の読み聞かせ会 （図書館）	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等を実施する。	毎月 第２・４水曜日	延べ 445	保護者含
子ども映画会 （図書館）	子ども向け映画会の上映を行う。	春と秋の読書週間、夏休み期間等	延べ 20	保護者含
地域文庫配本 （各地域文庫４箇所）	図書館遠隔地にその地域と協働で地域文庫を設置。半年に一度250冊の図書を寄託・巡回し、地域住民への読書サービスの向上に努める。（４地域に開設）	各文庫 年２回入替	―	
ブックスタート （保健センター）	読書啓発と子育て支援のため、乳幼児健康栄養相談（１歳児対象）の際に絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施する。	隔月１回	延べ 121	
ブックスタート・ステップ （図書館）	読書啓発と子育て支援のため、２歳児を対象に絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施する。	５日間１クールを年３回実施 （7、11、3月）	延べ 74	
研修生受入事業 （図書館）	図書館業務を体験することで図書館への理解を深めてもらうとともに、研修生の勤労観、職業観の育成等に資する。対象は中学生以上の生徒・学生。	随時	―	

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【 社会教育委員関係事業 】　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

◆開催予定日：上⇒上旬、中⇒中旬、下⇒下旬、未⇒未定　〔R05.04.未⇒４月開催で未定〕

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
第１回伊達市社会教育委員会議（カルチャーセンター）	◎R04年度社会教育事業実施報告 ◎R05年度社会教育事業実施計画	R05.05.31	全社教委と関係職員	
第２回伊達市社会教育委員会議（会場未定）	◎令和５年度教育行政執行方針説明 ◎R05年度事業実施報告（中間報告） ◎R06年度事業計画策定のための意見交換	R05.10.上	全社教委と関係職員	
第３回伊達市社会教育委員会議（会場未定）	◎R06年度事業実施計画ほか	R06.02.下	全社教委と関係職員	
北海道社会教育委員連絡協議会通常総会（札幌市：かでる２・７）	◎R04年度事業実施・決算報告 ◎R05年度事業計画・予算報告 ◆小林委員は道社連協の評議員	R05.04.14	小林委員	旅費は胆社連協負担
胆振管内社会教育委員連絡協議会理事会・総会（室蘭市）	◎R04年度事業実施・決算報告 ◎R05年度事業計画・予算報告 ◆規約で委員２名が出席	R05.05.未	小林委員 委員１名	【書面会議】
北海道社会教育委員長等研修会（札幌市：かでる２・７）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会 ◆小林委員は研修会の企画委員	R05.07.13～ R05.07.14	小林委員	
北海道社会教育研究大会空知大会（長沼町）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会 ◆Zoomによるオンライン開催	R05.10.20	－	
胆振管内社会教育委員連絡協議会研修会・永年勤続表彰式（室蘭市）	胆振管内の社会教育委員及び社会教育関係職員が対象の研修会。	R05.10.13	委員２名 ＋市職員	
北海道社会教育委員連絡協議会永年勤続功労者表彰候補者推薦	勤続年数１０年以上の社会教育委員を道社連協に推薦。（該当なし）			
胆振管内社会教育委員連絡協議会永年勤続功労者表彰候補者推薦	勤続年数６年以上の社会教育委員を胆社連協に推薦。（北越委員）			

※会議や研修会に出席した委員には、既定の旅費及び日額報酬が支払われます。
※北海道社会教育委員連絡協議会⇒道社連協、胆振管内社会教育委員連絡協議会⇒胆社連協

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　生涯学習事業　　】－１　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
マイプラン・マイスタディ事業	市民団体等が行う社会教育に関する講演会等の講師謝礼金の一部を市が負担する事業。 参加者が主催団体の会員など、一部の市民に限定される事業ではなく、一般にも開放されていることが条件となる。 ◎負担上限額：20,000円（令和２年度より）	通年	〔R05予算額〕 ８件160,000円	
だて市民カレッジ 〔第１講座〕 (カルチャーセンター)	「心の音を紡いでいきてゆく」 講師：作曲家 ピアニスト 太田 亜紀子　氏	R05.06.11	200	
だて市民カレッジ 〔第２講座〕 (恵庭市)	「バス見学研修！サッポロビール工場・漁川ダム見学研修」 ・サッポロビール工場 ・漁川ダム ・花のロードえにわ	R05.07.07	30	市バス
だて市民カレッジ 〔第３講座〕 (カルチャーセンター)	「天下人からの手紙～信長・秀吉・家康～」 講師：國學院大學北海道短期大学部 准教授　堀越 祐一　氏	R05.08.19	40	
だて市民カレッジ 〔第４講座〕 (カルチャーセンター)	「整理収納で心地よい暮らし～自分に合った片付けを見付けよう～ 」 講師：収納アドバイザー・『片付け心理学®』インストラクター 小野 友美　氏	R05.09.30	40	
だて市民カレッジ 〔第５講座〕 (カルチャーセンター)	「１からわかる骨粗鬆症と健康寿命」 講師：聖ヶ丘病院 院長　目良 浩一　氏	R05.10.21	40	
伊達市長生大学 （カルチャーセンター・有珠白鳥館）	◎伊達長生大学(カルチャー)と有珠長生大学(白鳥館)の２ヶ所を開校。 ◎伊達長生大学は、年間21日の学習日で、午前が講義、午後から実技。 ◎有珠長生大学は午前中のみ開校で、講義又は実技を行っている。 ◎学習日以外の活動としては、見学旅行（２回）、運動会、学芸発表会、ボランティア活動等を行っている。 ◎伊達長生大学には任意加入の部活(市管理外)もあり、独自に活動している。	通年	R05.04.30現在 65歳以上人口 12,383人 R05年度在籍数 伊達　152名 有珠　12名 合計　164名	

※市民カレッジについては「伊達まちカードポイント付与対象事業」で、１講座２０ポイントを付与

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　生涯学習事業　　】－２　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
男女共同参画社会づくり推進事業〔講演会〕 (カルチャーセンター)	男女共同参画社会づくり啓発のための講演会。	（未定）	50	
男女共同参画パネル展 (カルチャーセンター)	カルチャーセンターロビーにて開催※パネルは北海道立女性プラザより借用。	（未定）	―	
女性プラザ祭 （かでる２・７）	札幌市で開催されるイベントに、市民を集い参加する予定。令和５年度事業の詳細については胆振教育局から連絡が来ていない。	（未定）	30	市バス
胆振女性リーダー養成研修 （埼玉県比企郡嵐山町）	男女共同参画推進フォーラムに市民３名を派遣する。 ※胆振管内教育委員会連絡協議会主催事業	（未定）	市民 3名 職員 1名	
放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	市内全小学校の児童を対象に開設。 ◆保護者が就労等によって昼間家庭にいない児童を対象に受け入れ ◆保育時間は、下校時刻から最大午後６時半まで ◆休日保育は、さくら・あやめ児童クラブで実施 ◆各児童クラブには、会計年度任用職員２名以上を配置 ◆保育料は月額６，０００円 ※軽減あり ◆補食（おやつ）あり ◆令和５年度各クラブ定員 ◎伊達小 うめのこ児童クラブ　40名 さくら児童クラブ　40名 あやめ児童クラブ　40名 ◎東小 第１やまびこ児童クラブ　35名 第２やまびこ児童クラブ　35名 第３やまびこ児童クラブ　40名 ◎伊達西小・関内小・有珠小 ほしのこ児童クラブ　40名 かぜのこ児童クラブ　40名 きたのこ児童クラブ　40名 ◎長和小 ながわ児童クラブ　20名 ◎大滝徳舜瞥学校前期課程 おおたき児童クラブ　15名 合計　385名	通年	R05.04末現在 全児童数 1,274名 ※全寮制で児童クラブがない星の丘小学校を除く。 令和５年度当初登録数 382名 ※期間通所児童（長期休みのみ通所）を含む。	
宅配講座事業	市職員が講師となり行う座学講座 ◎全58ジャンル ◎参加者が５名以上であれば、自治会や各種サークル等で申込可 ◎会場費等は申請者が負担	通年	―	

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　文化芸術事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
市民総合文化祭2023 (カルチャーセンター)	伊達市文化協会加盟団体ほか長生大学等の非加盟団体が参加する文化祭。 （参加見込３７団体）	R05.10.上～ R05.11.中	3,000	
文化・芸術鑑賞講座① （札幌市）	旧市民講座で取り組んでいた舞台芸術鑑賞講座。クラシック音楽やミュージカル等の舞台芸術を学ぶ。 ・座学１回（カルチャーセンター） ・舞台鑑賞１回（劇団四季）	〔事前学習〕 R05.09.11 〔舞台鑑賞〕 R05.09.13	30	市バス
文化・芸術鑑賞講座② （札幌市）	旧市民講座で取り組んでいた舞台芸術鑑賞講座。クラシック音楽やミュージカル等の舞台芸術を学ぶ。 ・座学１回（カルチャーセンター） ・舞台鑑賞１回（札幌交響楽団）	〔事前学習〕 R05.11.未 〔舞台鑑賞〕 R05.11.12	30	市バス
西いぶり定住自立圏文化事業（室蘭市）	◎西胆振６市町（室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町）で実行委員会を組織し開催している文化公演事業。 ◎３市からの負担金各100万円と売券収入により開催経費を賄っている。	（未定）	（未定）	
巡回小劇場事業 〔小学校低学年公演〕 (カルチャーセンター)	市内の小中学生（大滝徳舜瞥学校を含む）対象の舞台芸術鑑賞事業 ◆ＭＪＰグループ 〔音楽〕アステリズム	R05.07.19	900	
巡回小劇場事業 〔小学校高学年公演〕 (カルチャーセンター)	◆劇団たんぽぽ 〔児童劇〕ルドルフとイッパイアッテナ	R05.08.22	900	
巡回小劇場事業 〔中学校公演〕 (カルチャーセンター)	◆劇団民話芸術座 〔児童劇〕銀河鉄道の夜	R05.09.12	900	
市民サークルまつり (カルチャーセンター)	市内文化系サークルによるイベント （文化協会非加盟の１８団体）	R05.09.01～ R05.09.03	（来場見込） 700	
現代写実絵画研究所 絵画教室「野田・永山塾」画家育成コース・大人の写実絵画コース (噴火湾文化研究所)	顧問の野田弘志氏と画家の永山優子氏による、小学生から一般（大人）を対象とした絵画教室。	通年	画家育成コース 若干名 大人の写実絵画コース 若干名	
現代写実絵画研究所 リアリズム絵画セミナー (噴火湾文化研究所)	リアリズム絵画を志す人を対象としたセミナーで、顧問の野田弘志氏、画家の永山優子氏、外部講師が指導。	通年	15	
北海道ジュニア美術セミナー（防災センター）	小学校４年生から高校生を対象とした絵画教室。初心者には絵画に興味を持ってもらう、中級者にはレベル向上を目的に２日間の開催。	R05.07.15～ R05.07.16	10	
教育関係合同表彰式 (カルチャーセンター)	芸術文化表彰、青少年表彰、市民スポーツ賞表彰、市民体力づくり運動功績者行賞の合同表彰式	R06.02.下	－	

※文化・芸術鑑賞講座については「伊達まちカードポイント付与対象事業」で、１講座２０ポイントを付与

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　歴史事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課文化財係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
縄文キッズフェスタ （史跡北黄金貝塚公園）	市内小中学生を対象とした縄文文化の体験学習イベント ※午前・午後の１日２回	R05.07.未	100	
だて噴火湾縄文まつり （史跡北黄金貝塚公園、カルチャーセンター）	縄文文化を学び、親しむためにシンポジウムと体験学習イベント	R05.08.26～ R05.08.27	1,000	
動物考古学セミナー （会場未定）	動物標本や貝塚から出土した魚や動物の骨を用いた講座・ワークショップ	R06.02.未	100	
文化財防火デー （善光寺・三戸部家住宅）	重要文化財を火災から守るための消防訓練	R05.11.未	20	
アイヌ文様刺繍講座 （カルチャーセンター、市民活動センター）	アイヌ民族の伝統文化を学ぶための講座（２回開催） 講師：伊達アイヌ協会員	①07/08～09 ②10.未	40	
縄文ロビー講座・史跡ガイド養成講座 （史跡北黄金貝塚公園）	北黄金貝塚で縄文文化を学び、史跡ガイドとなる人材を養成する講座（月１回の７回開催）	R05.04～11 ※8月除く	200	
復元貝塚再生プロジェクト （史跡北黄金貝塚公園）	史跡公園の復元貝塚の貝殻を更新するため、市民から貝殻を持ち寄ってもらう史跡づくり参加型事業	R05.04～11	―	
道内アイヌ施設視察事業 （札幌市）	アイヌの伝統文化に関する理解促進のための視察研修	R05.09.未	80	民間バス
縄文の森づくり　（史跡北黄金貝塚公園）	北黄金貝塚で縄文文化や古環境を学び、市民と共に縄文の森の整備を行う。	R05.10.未	50	

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　ミュージアム事業　】　　担当課・係　生涯学習課文化財係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
常設拡大展「端午の節句甲冑展」 （本館２階特別展示場）	端午の節句において甲冑を飾る風習を紹介するとともに武士が甲冑や武具を飾っていた風習にならい、ミュージアム所蔵の甲冑と刀剣を展示する。	R05.04.22～ R05.05.14	1,000	（要） 観覧料
企画展「伊達藍の歴史」 （本館２階特別展示場）	徳島県人の鎌田新三郎が藍の試作を始めて140年を迎える本年、壮瞥町教育委員会から借用する「鎌田新三郎関係文書」を中心に展示する。	R05.06.03～ R05.07.23	1,000	（要） 観覧料
常設拡大展「家老・田村顕允」 （本館２階特別展示場）	亘理伊達家の北海道移住の立役者没後110年を期して、家老・田村顕允の功績について展示する。	R05.08.05～ R05.09.24	1,000	（要） 観覧料
企画展「ジョン・バチラーとバチラー八重子」 （本館２階特別展示場）	市指定文化財の「バチラー夫妻記念堂」を紹介すると共に「アイヌの父」と称されたジョン・バチラーとその養女：バチラー八重子の２名の功績を中心に展示する。	R05.10.07～ R05.11.30	1,000	（要） 観覧料
企画展「亘理伊達家のお雛様」 （本館２階特別展示場）	ひな祭りに合わせて、亘理伊達家由来のお雛様などを展示する。	R06.03.01～ R06.03.31	1,000	（要） 観覧料
企画展「フランク・シャーマン浮世絵コレクション展示」　（本館１階ラーニング・スタジオ）	コレクションの価値理解及び浮世絵鑑賞の機会を市民に広く提供するためコレクションの浮世絵を展示する。	R05.04.22～ R05.05.28	1,000	無料
企画展「北海道の陶芸」（本館１階ラーニング・スタジオ）	道内の若手作家や過去に旧大滝村で行われた陶芸作品を展示する他、陶芸関連のワークショップを行う。	R05.10.03～ R05.10.15	1,000	無料
企画展「伊達に息づく藍文化」　（本館１階ラーニング・スタジオ）	伊達高等養護学校の「藍で繋がる伊達愛プロジェクト」取組や市内の藍染作品等を展示紹介する。	R05.06.03～ R05.07.23	1,000	無料
歴史講演会 （本館１階ラーニング・スタジオ）	「ジョン・バチラーとバチラー八重子」における市民向けの歴史講演会。	R05.11.中	50	無料

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　青少年事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課青少年･スポーツ係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
第１回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「お茶」と「お話」を楽しもう 〔協力者・協力団体〕 武者　ますみ　氏 サークル「お話の森」 つどいサークル「ドロップ」	R05.05.13	17	児童;13 保護者等；4
第２回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「心ときめく小さな音楽会」 〔協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」他	R05.06.未	30	
第３回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「事業概要未定」 〔協力者・協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R05.07.未	30	
第４回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「事業概要未定」 〔協力者・協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R05.08.未	30	
第５回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「事業概要未定」 〔協力者・協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R05.09.未	30	
第６回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「事業概要未定」 〔協力者・協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R05.11.未	30	
第７回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「クリスマスをモチーフにした工作」 〔協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」他	R05.12.未	30	
第８回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「事業概要未定」 〔協力者・協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R06．１．未	30	
第９回だてっ子遊び・学びの教室 (未定)	「事業概要未定」 〔協力者・協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」	R06．２．未	30	
第10回だてっ子遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	「ヒップホップダンス」 〔協力団体〕 つどいサークル「ドロップ」等	R06．３．未	30	

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　青少年事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課青少年･スポーツ係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
ジュニアリーダーコースin胆振 （ネイパル森）	道教委主催の高校生を対象とした宿泊リーダー研修会で、伊達市からは３名の高校生（開来高校）を派遣予定。	R05.07.末 （２泊３日）	3	
姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会 （まなびの里サッカー場研修棟、有珠観光館）	姉妹・歴史友好都市である、宮城県亘理町、山元町、柴田町、福島県新地町、伊達市の中高生シニアリーダーが一堂に会し研修・交流する。 〔協力団体〕 伊達シニアクラブスポーツ少年団※２年おきに伊達市で開催。 ※R02、R03と２年連続で中止となったことから、伊達市開催年を変更（R06⇒R05）	R05.07.31～ R05.08.02 （２泊３日）	30名程度 うち伊達市からの参加者　６名	
令和６年「伊達市二十歳(はたち)を祝う会」 (カルチャーセンター)	二十歳の誓い、ビデオレター等を予定 〔協力団体〕 伊達favorite CLUB	R06.01.07	250	
親子体験教室 （まなびの里パークゴルフ場）	小中学生とその保護者を対象とした親子参加型の体験事業 （パークゴルフ教室）	R05.10.末	30人(15組)	
あそびましておめでとう （みらい館）	小学生を対象とした事業。事業内容については、昔遊び、ニュースポーツ、お雑煮昼食を予定。 〔協力団体〕 伊達シニアクラブスポーツ少年団 つどいサークル「ドロップ」 伊達市長生大学	R06.01.末	30	

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　スポーツ事業　　】　　担当課・係　　生涯学習課青少年･スポーツ係

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
春一番伊達ハーフマラソン（メイン会場：だて歴史の杜総合公園）	10km、ハーフ（21.098km）のみ	R05.04.16	2,014	
おおたき国際ノルディックウォーキング（大滝総合運動公園）	３・６・９・12km	R05.07.02	（定員無し）	
おおたき国際スキーマラソン（大滝総合運動公園）	未定	R06.02.11	未定	

令和５年度　社会教育事業実施計画書　　【資料2】

事業名　【　　図書館事業　　】　　担当課・係　　図書館

事業名（会場）	事　業　概　要	開催予定日	定員又は来場見込	備　考
春の読書週間 （図書館）	子ども読書週間に合わせて、小学生子ども一日司書体験、子ども向けの本の展示等を実施。 また、２日間限定で２階に「ひみつのへや」を設置し、会場内で読み聞かせや大型絵本の展示など楽しみながら本に触れ合ってもらう。	R05.04.21～ R05.04.30	期間計 1,200	
堀内文庫・伊東文庫巡回事業（市内全小学校等）	堀内氏、伊東氏からの寄贈児童書を各校(７校)に３週間程度巡回	R05.05下旬～ R06.02下旬	―	
みんなのオススメ本 ＰＯＰコンテスト （図書館）	市内小中学生等と市内高校生を対象に、オススメ本のＰＯＰコンテストを行う。 図書に対する興味を誘い、読書への意欲の継続・向上を目的として実施。 受賞者は、秋の読書週間に図書館本館で図書を借りた方による投票で決定。	◎作品募集 R05.06.13～ R05.09.10 ◎投票審査 R05.10.27～ R05.11.05 ◎表彰式 R05.12月	応募　750 表彰　15	
七夕飾りづくり （図書館）	高さ４ｍの竹を設置し、子ども達が期間中書いた短冊を飾る。	R05.07.01～ R05.08.06	期間計 260	
秋の読書週間 （図書館）	秋の読書週間に合わせて、大人も楽しむお話会、図書館クイズ、おすすめ本展示、「ひみつのへや」等を実施する。	R05.10.27～ R05.11.05	期間計 1,400	
おはなし会 （図書館）	幼児から小学生向けのおはなし、絵本の読み聞かせ等を実施する。	毎月 第１土曜日	延べ 300	保護者含
絵本の読み聞かせ会 （図書館）	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等を実施する。	毎月 第２・４水曜日	延べ 500	保護者含
子ども映画会 （図書館）	子ども向け映画会の上映を行う。	毎月第３土曜日、 春と秋の読書週間	延べ 60	保護者含
地域文庫配本 （各地域文庫４箇所）	図書館遠隔地にその地域と協働で地域文庫を設置。半年に一度250冊の図書を寄託・巡回し、地域住民への読書サービスの向上に努める。（４地域に開設）	各文庫 年２回入替	―	
ブックスタート （保健センター）	読書啓発と子育て支援のため、乳幼児健康栄養相談（１歳児対象）の際に絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施する。	隔月１回	延べ 135	
ブックスタート・ステップ （図書館）	読書啓発と子育て支援のため、２歳児を対象に絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施する。	５日間１クールを年３回実施 （7、11、3月）	延べ 143	
研修生受入事業 （図書館）	図書館業務を体験することで図書館への理解を深めてもらうとともに、研修生の勤労観、職業観の育成等に資する。対象は中学生以上の生徒・学生。	随時	―	